



次 第	発言	内 容
1. 開会	事務局	<p>皆様、こんにちは。本日は、ご多用のところお集まりいただきましてありがとうございます。寒川町教科用図書採択検討委員会設置要綱第5条により当検討委員会が成立しておりますので、ただ今より平成30年度第2回寒川町教科用図書採択検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日も教育委員会学校教育課の大野が進行役をつとめさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、はじめに本検討委員会委員長であります寒川町教育委員会 大澤教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
2. 検討委員会 委員長挨拶	委員長	<p>ただ今、ご紹介をいただきました教育長の大澤でございます。</p> <p>本日は、お忙しいところをお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>去る5月28日の第1回検討委員会に引き続き、本日は第2回目の検討委員会ということになります。今回は、第1回目で確認されました、本検討委員会の方針や参考とする資料をもとに、後程の議事におきまして、寒川町立中学校に在籍いたします生徒にとって、よりふさわしい教科書の採択に向けたご意見を、委員の皆様からいただきたいと存じます。</p> <p>本検討委員会の目的が達せられますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。</p>
3. 資料の説明	司会	<p>ありがとうございました。続きまして、本日の日程について、ご案内させていただきます。</p> <p>本日は、お手元の次第に沿って進めさせていただきたいと思っております。</p> <p>次に、資料の確認をお願いいたします。</p> <p><b>資料8</b>は、県の「中学校「特別の教科 道徳」に係る中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程 教科用図書調査研究の結果（平成31・32年度用）」でございます。なお、こちらは6月19日付けで各検討委員の皆様既に送付させていただいたものです。</p> <p><b>資料9</b>は、「茅ヶ崎・寒川合同調査委員会による調査資料」でございます。こちらは、7月6日付けで送付させていただいたものです。</p> <p><b>資料10</b>は、町内中学校長による「教科用図書調査書まとめ」でございます。こちらは、資料8と合わせまして、6月19日付けで送付させていただいたものです。</p> <p>万一、落丁など不備がございましたらお取り替えいたしますので、お申し出ください。</p> <p>＜ 確 認 ＞</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>なお、資料につきましては、公正確保のため、本日の検討委員会終了後に前回お渡ししました<b>資料1</b>～<b>資料7</b>を含めまして全て回収することとなりますので、あらかじめご承知おきください。</p> <p>それでは、<b>資料8</b>から<b>資料10</b>について小島よりご説明申し上げます。</p>

	<p>事務局</p> <p>司会</p> <p>司会</p> <p>委員</p>	<p>それでは、資料8、資料9、資料10をご覧ください。</p> <p>はじめに、資料8、《県の「中学校「特別の教科 道徳」に係る中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程 教科用図書調査研究の結果》》です。これは、県の調査委員会が調査研究した結果でありまして、選定審議会を経て、県教育委員会から市町村教育委員会へと送付されてきたものです。</p> <p>資料9は、《茅ヶ崎・寒川合同調査委員会作成の「調査資料」》です。これは、県の通知並びに検討委員会の方針を受けまして、町内の中学校教員の中から教職経験豊かな者を教育委員会が調査員として委嘱し、茅ヶ崎市と合同の合計6名で調査研究した結果をまとめたものでございます。</p> <p>最後に、資料10の《寒川町内の中学校長による「教科用図書調査書まとめ」》です。これは、県の通知並びに検討委員会の方針を受け、寒川町立中学校長の責任のもとで各学校において、県の「調査研究の観点」および「寒川町教育振興基本計画の基本方針」に沿って、調査研究したものを事務局でまとめたものでございます。</p> <p>各学校で調査をしていただき、それぞれの項目ごとに良いものに○をつけていただきました。そして、3校が○をつけていたものをA、2校が○をつけていたものをB、1校が○をつけていたものをCと表示しております。</p> <p>これで「検討委員会の方針」で主たる資料とした「教科書見本本」、「編修趣意書」、「学習指導要領」、県教育委員会の通知「採択方針」、県の「調査研究の結果」、茅ヶ崎・寒川合同調査委員会の「調査資料」、町内中学校長による「教科用図書調査書まとめ」の計7種類が全て出そろったこととなります。これらの資料をもとに本日は、採択に向けたご意見を皆様からいただきたいと思っております。</p> <p>それでは、ここでしばらく資料8から資料10までをご覧ください、ご検討くださるようお願いいたします。その後、これらの資料につきまして、何かご質問があれば、あげていただきたいと思っております。</p> <p>それでは、再開させていただきます。資料8から資料10までについて、何かご質問等はございますでしょうか。</p> <p>(なし)</p>
<p>4. 議事の扱いについて</p>	<p>司会</p>	<p>それでは、本日の議事の取り扱いについてご説明いたします。</p> <p>検討委員会における審議の内容は会議録を取らせていただきますが、個人名は記載せず、「委員」「議長」「事務局」などと記録いたします。なお、これらからご審議いただく教科書は、全て、文部科学省の検定を合格しており、ある一定の水準を保っております。それを尊重したご発言をお願いいたします。</p> <p>公開に関しましては、8月の採択終了後に、検討委員会の会議録・報告書等をHP上で公開してまいりますので、ご了承願います。</p>

<p>5. 議事</p>	<p>司会  議長  委員 議長        事務局</p>	<p>それでは、これより議事に入らせていただきます。ここからの議事進行につきましましては、大澤委員長にお願いいたします。</p> <p>さっそく、議事に入らせていただきます。失礼いたしまして座ったままで進行させていただきます。はじめに、本検討委員会の会議録の署名委員を大関委員と加藤委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>結構です。</p> <p>よろしいですか。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、議事1.「平成31年度使用中学校教科用図書「特別の教科 道徳」について」の審議に入らせていただきます。</p> <p>進め方ですが、はじめに担当指導主事から、調査員がまとめました「調査資料」の説明をお願いします。その後、審議としたいと思います。なお、審議にあたりましては、「検討委員会の方針」に沿いまして、ご発言いただきたいと思います。</p> <p>本検討委員会では、多面的に審議をして参りたいと思います。皆さまに理由を挙げてご推薦いただき、基本的には2者か3者にまとめていきたいと思っております。多様な意見を出していただき推薦していただきたいと思っております。それでは、ご説明申し上げます。</p> <p>それでは、ご説明申し上げます。</p> <p>教科書はお2人に1冊という状況ではございますが、どうぞ、お手にとってご覧いただきながら、資料9の調査資料も合わせてご覧いただければと思います。</p> <p>まず、調査資料の1ページ目をお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新しい道徳」につきましましては、テーマを多面的・多角的に考えられるように、いじめ問題と生命尊重に関しては、それぞれ3教材をまとめたユニット構成になっているほか、役割演技を主体とした活動をおこなうための、「Action!」が設けられております。また、巻末にホワイトボード用紙、心情円、自己評価用紙が収録されているなどの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号11 学校図書「輝け 未来 中学校道徳」につきましましては、保護者に向けた学習内容を解説するページが設けられており、「学びの記録」でも家庭との連携が示されているほか、各教材における「学びに向かうために」という発問コーナーでは、見方を広げたり考えを深めたりする活動ができるよう「考えよう」「意見交換」「見つめよう」が設けられております。また、学期ごとに、4つの視点の学習ができるように教材が配列されているなどの特徴がございます。</p> <p>ここまでよろしいでしょうか。では、2ページ目に進ませさせていただきます。</p>
------------------	---	---

事務局	<p>発行者番号17 教育出版「中学校道徳 とびだそう未来へ」につきましては、多面的・多角的に考えることができるよう、各教材の最後の「学びの道しるべ」に複数の発問が用意されているほか、重点テーマとして「生命の尊さ」「いじめや差別のない社会」「情報とよりよくつき合う」の3点が、各学年の発達段階に応じて取り上げられております。また、巻末の折込資料として「都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」が掲載されているなどの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号38 光村図書「中学校道徳 きみが いちばんひかるとき」につきましては、自己や他者と対話しながら主体的に考えられるよう、巻頭に「対話」で広がる、道徳の時間」が掲載されているほか、読み物資料、新聞記事、詩、絵本、漫画など、各内容項目について多様な形式の教材が取りあげられております。また、1年間を4つの「シーズン」に分けるとともに、複数の教材からなるユニット構成となっているなどの特徴がございます。</p> <p>ここまでよろしいでしょうか。では、3ページ目に進ませていただきます。</p> <p>発行者番号116 日本文教出版「中学校道徳 あすを生きる」につきましては、問題解決的な学習や体験的な学習を扱う教材では、学び方の参考例として「学習の進め方」が示されているほか、「いじめの防止」、「伝統・文化、国際理解」については、現代的・社会的課題への対応として複数の教材が配置されております。また、B5判の本冊に、B5判の別冊ノートが付けられ、ノートの巻末に「MEMO」や「保護者記入欄」が設けられているなどの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号224 学研教育みらい「中学生の道徳 明日への扉」につきましては、重点テーマに関係する「生命尊重」、「いじめ防止」の教材に、「クローズアップ プラス」が設けられているほか、生徒の問題意識を高めるため、各教材に、主題を示さず、教材名のみが示されております。また、A4判で、各巻頭には見開き全面に自然に関する写真が掲載されているなどの特徴がございます。</p> <p>それでは、最後のページに進ませていただきます。よろしいでしょうか。</p> <p>発行者番号232 廣済堂 あかつき「中学生の道徳 自分を見つめる/自分を考える/自分をのばす」につきましては、考えを深められるよう、「thinking」が各学年に3編設けられているほか、現代的な課題への対応と</p>
-----	--

		<p>して、「情報モラル」「持続可能な社会」等について考えるページが設けられております。また、別冊ノートは、内容項目別に構成されているなどの特徴がございます。</p> <p>発行者番号233 日本教科書 「道徳 中学校 生き方から学ぶ/生き方を見つめる/生き方を創造する」につきましては、生徒の発達段階を考慮し、学年間のつながりを意識した教材や、学年をまたいだ連続性のある教材が掲載されているほか、自分自身のこととして捉えられるよう、生徒にとって身近な事例から道徳的価値について考えられる教材が取り上げられております。また、B5判で、巻末に1年間の振り返りを記入できるページが設けられているなどの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>議長 はい、ありがとうございます。 ただいまの説明について、何かご質問、ご意見はございませんか。 よろしいでしょうか。 それでは、意見をよろしくお願いします。</p> <p>委員1 基本的には学習指導要領も現在の社会的課題をどの教科書も網羅していると思います。私は、教科書はB5で小さいのがいいかと思い、視点に入れました。それぞれの特徴をいくつか挙げて推薦します。 東京書籍は巻末のホワイトボードの用紙を活用し、自分の考えをメモしたりまとめたりできるのがいいと思います。付録では4つの観点に分類された様々なジャンルの教材など工夫されていると思います。 日本文教出版は、これもB5です。複数の教材が配置されて良いと思います。別冊ノートはあっていいが、2通りに分かれる。あることで授業の制約や方向付けがされるところがあるので、若い先生やはじめて道徳を教科としてやるなかでは資料として使ってもいいのかと思います。 光村は、B5で扱いやすい。小学校でも使用しているので体裁等なじみやすい、9年間を通した授業展開ができるのかと思います。他教科で学習する内容と繋がる教材を掲載して、学校教育全体に広げられるよう工夫しているのではないかと思います。一時間ごとの学びの記録が残せるようになっていて、学びのテーマ、考える観点を「私の〇〇」で記録に残せるようになっていて、生徒自身の振り返りと教師の評価材料にもなるのではないかと思います。 従いまして、東京書籍と日本文教出版、光村が良いのではないかと思います。</p> <p>議長 ありがとうございます。委員から東京書籍、日本文教出版、光村図書の推薦をいただきました。ほかの委員さんいかがでしょうか。</p> <p>委員2 全部の教科書を読みました。どれも素晴らしく心に響き泣けてくるようでした。自分は2つの観点で見させていただきました。1点目は先生方が教えやすいかという観点。それが日本文教出版、これは先生が教えやすいのかなと。もう1点は生徒が、特に読んでほしい人、普段読まない人が読むという</p>
--	--	--

	<p>議長 委員 3</p>	<p>観点から、一番読みやすい、入りやすいと思って見たのが、学研教育未来です。この2点が良いのではないかと思います。</p> <p>委員は、日本文教出版と学研教育未来ですね。外にはいかがでしょうか。</p> <p>全体として、資料として価値のあるものと感じました。大人が読んでも深く感じたり、考える資料が多い。道徳の教科書が一番おもしろい。</p> <p>一者を4点の理由で推薦します。推薦するのは日本文教出版です。1点目は他の委員からもあったようにB5判であること。中学生は部活の道具など荷物が多い。B5判が持ち運びに便利だと思います。家庭との連携を考えた場合も学校に置きっぱなしにするのではなく持ち帰ったほうが良いと思いました。2点目。別冊ノートがついていること。ノートの課題を常に授業で扱うとは限りませんが、見てみると活用できるものが多いのではないかと。授業展開として教員が自らワークシートを用意することも考えられますが、別冊ノートがあることで教員の業務に余裕が生まれるのではないかと、その時間を教材研究に費やせらるうと考えました。また、評価がありますので、評価はバラバラのワークシートよりノートとして一冊にまとまっていたほうが個々の生徒の変容が読み取り易いのではないかと。生徒自身も自分の変化に気づくのではないかとということから別冊ノートがついているという2点目の理由です。3点目は、今までの資料集と違い3年間使うということで、手に取りたくなるもの、絵が親しみやすいだけでなく、写真がきれいであることを理由として挙げます。個人の趣味もあるが、中がとてもきれいに仕上がっていることが3点目の理由です。4点目は、資料の分量、長さです。教員として一時間授業をやる場合、長すぎたり、短すぎる場合扱いにくい。その点適切な長さではないかと。以上4点から日本文教出版を推薦します。</p>
	<p>議長 委員 4</p>	<p>委員から日本文教出版を推薦いただきました。</p> <p>ほかの委員はいかがですか。</p> <p>すべての出版会社が子ども達に自ら考え議論し、より良く生きる力を育む内容で甲乙つけがたかったが、光村図書と日本文教出版を推薦します。</p> <p>光村図書は1年間の学習を四つのシーズンに分けて、生徒の成長を考え構成されていて、生徒が教材に興味を持ち引き込まれていくと思います。構成で学びのテーマに応じてユニットを設けていますが、効果的に学習できると思います。教科書の巻頭に作家のあさのあつこさんの書き下ろしの詩があるが、生徒が新たな気持ちで学習できるよう配慮されている。特に3年生の詩は、卒業を控えた生徒のきもちを良く捉え、大変良い導入だと思います。どの教材も生徒の心に響き、自分自身を見つめて考えたいような内容で良いと思いますので光村図書を推薦します。</p> <p>日本文教出版は、問題解決的な学習や、体験的学習を扱う教材には、学習の進め方を設けていますが、学び方の参考例が分かり易く示されていて、また、教材に加えて道徳的な問題をひろく深く多面的、多角的に考えるプラットホームや参考などのコラムが掲載され、全体的によく工夫されていると思いま</p>

	<p>議長</p> <p>委員 5</p>	<p>す。ほかの委員から話が合ったように写真をきれいに仕上がっているし、別冊ノートもよく工夫されており、生徒が自らの成長を実感できると思います。全体的に生徒が興味をもって取り組むことができるようによく工夫されているので、日本文教出版を推薦します。</p> <p>委員は光村図書と日本文教出版ですね ほかの委員さん、いかがでしょうか。</p> <p>全部読み、感動することが多く、生徒たちがどのように話しているか聞いてみたいと思います。私が中学生だとしたら、小さくて細くてなるべく別冊がないもの・・・</p> <p>内容はディスカッションさせるとか色々なところがある。先生にとっても薄いほうがいいんじゃないのかと感じた。資料 10 で評価のないところはどんなのだろうと見ている。教育出版が見やすく、自分の中では読みやすいと思ったが、なぜ評価がないのだろうかと思う。自分は教育出版が良いと思います。</p>
	<p>議長</p> <p>委員 6</p>	<p>教育出版ということで   ほかには。   委員。</p> <p>どの出版社も読んでいて引き込まれるような内容でしたが、中でも東京書籍が行間の空き具合、活字の濃さ、ページの開き具合のどが手に取って読みやすかったです。一つひとつの教材が長すぎないようにまとめられていたので、限られた授業時間中で子ども達が話し合いをもち易いかと思います。巻末の付録のしんじょうえん？ですが悩みが多くなる多感な中学生にとっては、心の整理をつける一つの手段として参考になるかと思いました。</p> <p>もう 1 点は光村図書です。どれも楽しいが心をぐっとうたれたシーンが多かったように思います。誰もが知っている桃太郎の話もめでたしめでたしで終わったあと、ページをめくると新聞広告コンテストで最優秀賞を受賞した作品が載っていました。そこで小さな赤鬼が泣きながら「僕のお父さんは桃太郎というやつに殺されました」と書いてありそれを見て、立場の違う人を思いやるということ、物事をいろいろな角度から考えるという大人でも難しいことに対して、ページをめくった一瞬で伝えられるというシーンだと思いました。また、「クロスプレイ」という五味太郎さんの教材があったが、これは正しい発想を導き出すようなものではなく、自分も考え、その意見を出し、また人もどう思うのかという、いく通りもの考え方が存在するという、教室の中でも議論しあえる題材だと思いました。全体にこうあるべきという道徳というより自分の思いを伝えたり、人の考えを理解しようとする自然な形で参加できるような内容で読んでいて、楽しかった。</p>
	<p>議長</p> <p>委員 7</p>	<p>委員は東京書籍と光村図書ですね   ほかの委員はいかがでしょうか。はい委員。</p> <p>全社の教科書を読んでみて、教壇に立っていた時と同じ資料を使っているなど感想を持ったが、よく読むとそれぞれの会社が工夫をこらして、読みご</p>



	<p>たえがあった。敢えて2者を推薦したい。</p> <p>1つは日本文教出版。出版社のコメントにもあるように、自分に自信が持てるような教科書を目指しているのが伝わってきました。子どもにとって身近で感じやすい題材が多く、興味関心が持てるのではないかと。イラストなども見やすい。問題解決的学習や体験的学習に適した教材、学習の進め方が上手に設定されていると思いました。道徳ノートに関しては、自分の振り返りをさせるのは良いアイデアだと思います。生徒が自分の成長を実感できるという展開ができるのかなど、絞られた発問で時間内に授業が終わる、生徒が取り組めるのではないかと感じました。何を考えるのかが明示されていたり、「考えてみよう」というところで議論して、狙いに迫るための中心発問をし、さらに「自分にプラスワン」で前向きに自分に生かすための発問例があったり、1教材・1ページの使いやすいノートになっていると感じました。本校に限って言うとなしさと内容構成など本校の生徒にとっても適切な内容かと思いました。</p> <p>もう1点は東京書籍です。これは、人間としての生き方を深く考えさせる教科書だと感じました。基本的な学習の流れがパターン化されているが、テーマについて話し合い教材を読んで考えてみるという展開があると感じました。いじめや生命の尊重を重点的にユニット構成で3教材やっているのが時代に合っていると感じました。また、体験的な学習で役割演技をやらせて道徳的な場面を実体験させるアクション設定も面白い取組だと感じました。そのようなことで、日本文教出版と東京書籍が良いと思いました。</p> <p>議長 委員 8 委員 9</p> <p>委員は日本文教出版と東京書籍ということでした。</p> <p>どの教科書も色々な要素を入れて、多角的にいろんな考え、状況、時代を題材にしたものを使って、どの教科書も良かった。迷って、道徳とはどんなものかと思った。教科書の中で物語や話があり、道徳は難しいが教わるというか、感じるものというか、自分の中で意識が芽生えるものかと思いました。皆、良いもので、先生や授業のやり方にもよると思うが、別冊ノートが自分で授業が終わった後や最中に感じたり、学んだり変化があることを記せる別冊があると、いいのかと感じましたので、日本文教出版とあかつき出版が良いと思いました。あと、光村図書も良い。</p> <p>議長 委員 9</p> <p>日本文教出版とあかつき出版と光村図書の3者の推薦がありました。最後に。はい、委員。</p> <p>結論的には、光村図書と学研教育未来を推薦します。皆様のご意見をもっとだと思いますが、自分としては道徳の時間はたっぷり討論し、その中で色々なものを学び感じとって欲しい。これから子ども達が生きていくのはグローバル化が進んだ社会になっていくと思います。その中で生き生きと活動してほしいし、信頼されて欲しい。そのためにも他者の意見や考えに触れて広い視野から多面的・多角的に考えてその考えを深めていく話し合いをたくさんできる授業を展開して欲しい。期待しているのは、たっぷり討論だと思</p>
--	--

	<p>議長</p> <p>事務局</p> <p>議長</p>	<p>います。このたっぷり討論の授業によって未来の世界で活躍する、行動するための引き出しを身に着けてほしい。前向きな価値観を身に着ける資料が、量的質的にバランス良く配置されている、トータルとしてより良い生き方に自信が持てる教科書が寒川の子供達にはふさわしいのではないかと。そういう意味で光村図書が、自分自身の事として捉える題材や、前向きなエネルギーが伝わる題材がバランス良く配置されている。</p> <p>また、学研は身近に感じやすい題材や奥深さを感じる題材が多く配置されています。</p> <p>2者を推薦します。</p> <p>委員は光村図書と学研教育未来ですね。</p> <p>ほかにご意見ございませんか。よろしいですか。</p> <p>当初、2ないし3者に絞りたいと話してまいりました。結果は、日本文教出版が6名、光村図書が5名、東京書籍が3名、学研教育未来が2名、あかつきが1名と教育出版が1名となりました。</p> <p>3者を上位から選びたいがよろしいですか。</p> <p>日本文教出版、光村図書と東京書籍でよろしいですか。</p> <p>これら3者を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p> <p>事務局から報告がありますのでご確認いただきたい。</p> <p>本日ご審議いただいたなかで、ご意見があったものと、推薦があったものがございました。教育委員会には検討委員会のまとめとして、次のとおり報告させていただきますと思います。</p> <p>種目 特別の教科 道徳</p> <p>教科書発行者順に、東京書籍、光村図書、日本文教出版、以上の3者でございます。</p> <p>只今の内容について、いかがでしょうか。よろしいですか。</p> <p>よろしいということですので、ご確認いただいたということで、よろしいでしょうか。</p> <p>以上の図書を、教科用図書採択検討委員会の意見として教育委員会で報告することにいたします。</p> <p>これで、議事が終了しました。</p> <p>それでは、これで議事が終了しましたので、皆様から他にご意見等がないようでしたら、進行を事務局に戻したいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございます。それでは、事務局お願いします。</p>
6. 連絡	司会 事務局	<p>ご審議ありがとうございました。</p> <p>事務局から2点、ご連絡させていただきます。</p> <p>1点目は、今後の日程について、でございます。8月の教育委員会臨時会</p>

		<p>において採択が行われ、来年度の4月より寒川町の中学校で、その教科書の使用が始まります。また、採択されました「特別の教科 道徳」の教科書は、原則として、2年間同じ発行者のものを使用することになります。</p> <p>2点目になりますが、本日までの資料はおそれ入りますが、すべて机上もしくは椅子の上に置いてお帰りいただきたいと存じます。</p>
7. 閉会	司会 学校 教育 課長	<p>それでは、最後に臼井学校教育課長より閉会のご挨拶を申し上げます。</p> <p>本日は、第2回寒川町教科用図書採択検討委員会を開催いたしましたところ、公私ともにご多用のところご出席いただき、来年度から使用されます中学校教科用図書「特別の教科 道徳」につきまして、ご審議いただき、有意義なご意見を賜りましたことを深く感謝申し上げます。</p> <p>8月の教育委員会臨時会におきまして、この有益な成果を十分に活用させていただくことを申し上げて「平成30年度第2回寒川町教科用図書採択検討委員会」を閉会とさせていただきます。本当にどうもありがとうございました。</p>